



公民館からのお知らせ

問い合わせ：教育課 ☎54-3637

☆飛鳥史学文学講座

【日時】 5月11日（日）13時～15時
 【場所】 明日香村中央公民館 1階 ホール
 〒634-0141
 明日香村大字川原91番地の1
 【講師】 関西大学文学部教授 乾善彦
 【内容】 「額田王ノート」再考-ウタを「書く」-
 こと

※明日香村在住の方、関西大学学生、本講座に興味のある中高生は受講料無料です。
 明日香村の皆様のご受講を、心からお待ちしています。

【問い合わせ】 関西大学教育後援会
 ☎06-6368-0055

公民館クラブと村民の皆さまの短歌

☆短歌

- ・鶯の姿は見えなげケキヨケキヨと
 早く聞かせてほくケキヨと
 山本 能世
- ・若き日に能登福井にも業のあり郷の
 やさしさ今も忘れじ
 森本 博文
- ・如月の末の日曜の初雪に庭の水仙白き花咲く
 西村 道子
- ・うぐいすの初音聞きたり如月の
 うすぐもる朝心さやけし
 森田 幸子
- ・珍しく我れ明日香にも雪積りみぞれ
 綿ゆき舞い散りおりぬ
 吉田 清子
- ・白梅の咲き思い出す五年前
 休校の孫と遊び過ぎし
 脇田 智子
- ・触れる手にくずれこぼれた紅のバラ
 そつとかき寄せ手のひらにおく
 奥 まさみ
- ・外は吹雪土鍋を囲むだんらんは
 熱燗トツクリ明日への英気
 森本 武志
- ・土俵では気魄一閃の豊昇龍
 記者会見に笑顔絶やさず
 松本 義夫
- ・万葉の歌碑四十余ある村の
 短歌教室はや「三年生」
 脇本 雅子
- ・寒い朝ホーホチエチヨ鳴く幼鳥に
 春の兆しきく微笑むひとり
 井本 智子
- ・寒風に抗いながら咲く薔薇の名前は
 「ピース」平和の使い
 森本 千鶴子
- ・つくばいに山茶花の弁散り落ちぬ
 凍てつく朝に氷中花咲く
 豊田 絹代
- ・吹く風に「おいでおいで」と
 花スキ寒さどばして笑顔ふりまく
 尾関 常子
- ・ハンドルにだあれも触れず
 動くバス亀のあゆみの自動運転
 友田 昌子
- ・冬の朝の澄み渡る空寂しげな
 今にも消えそな残りの月よ
 藤川 幹代
- ・おやすみは別れの言葉 おはようと
 また逢える時の約束言葉
 山本 修
- ・間引かずに育つ大根引き抜けば
 ごぼうの如し 笑いを誘う
 上中 幾代
- ・夕焼けと赤いカンナが競い合い
 パレットの中朱色の海に
 勝川 京子
- ・吉祥草佳きことあると肖りて
 わが名へ祥子Vとつけたと聞くや
 田中 祥子
- ・春まだき朝もや包む公園に
 つんつん花芽の白いもくれん
 米田 郁夫
- ・鬼見ゆるこんごうおろし吹く夕べ
 いたちの親子が軒下に来る
 米田 靖子

公民館だより